



実施報告① 小学校4年生 社会 「私たちの住んでいる県」 阪南市立東鳥取小学校 鈴子 佐幸

1 プログラムの概要とねらい

小学校4年生の社会科に「私たちの住んでいる県」という単元があります。私の勤めている小学校は、大阪府南部の阪南市にあるので、ここで、大阪府の地図（図4-2）を用意しました。大阪府の場所からはじまり、次に阪南市の場所について確認をします（図4-3）。そして、阪南市の西側は大阪湾に面していることを確認した上で、「大阪湾には、何がいるの？」と質問し、子どもたちの海に対するイメージを尋ねました。多くの子どもたちは、魚、カニ、エビなど、食べたことのある生きものを答えてくれます。

大阪湾は「魚庭（なにな）の海」と呼ばれるくらい豊かな海で、小さなプランクトンから大きなクジラの仲間まで、たくさんの生きものががすんでいます。このことを理解しやすくするため、チリメンモンスター（以下、チリモン）を使って、身近な海（大阪湾）の生きものをさがしました。

準備物

- お皿（仕切りのあるもの）
- ピンセット
- 木工用接着剤
- 「チリメンモンスターがくしゅうちょう」（きしわだ自然資料館発行）
- チリモン・コレクションカード ● チリモン試料



図4-4

2 授業の流れ

① 大阪湾の生きもの調べ（チリメンモンスターをさがせ!）

今回は、大阪湾にいたる生きものを「魚の仲間」、「エビ・カニの仲間」、「タコ・イカの仲間」、「そのた」の4つに大きく分けることにしました（図4-4）。

まず、「チリメンモンスターがくしゅうちょう」を見て、見つけたチリモンをそれぞれのトレーに分けていきます。近くに住みながら海へ行ったことがない子どもたちも多く、チリメンモンスターで見つかる生きものたちが、おとなの魚（成魚）やカニの形とは違うため、どの仲間にすればいいかわからない子どもたちもいました。とりあえず、わからないものはいったん「そのた」に入れてもらい、そこから、魚やエビ・カニへと移動させました。なかには、チリモン体験者もいて、「この魚は、何？」となまえを調べている子どももいました（図4-5、4-6）。ある程度、グループ毎に分けることができたなら、チリモン・コレクションカードに見つけたチリモンを貼って仕上げました（図4-7）。



図4-2

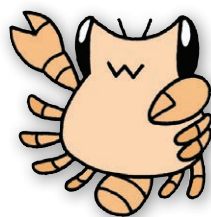


図4-3



図4-5



図4-6

② チリモンさがしでわかったこと（まとめ）

私たちが住む町の近くにある大阪湾には、たくさんの生きものがいるということ、海にすむいろいろな生きものはおとなと子どもで形が違ふこと、また普段食卓で見かける魚介類の子どもころの大きさを知ってもらうことができました。また、大阪湾にたくさんの魚がすむためには、海だけでなく、そこへつながる川や山も大切にする必要があるということをも最後にまとめとして伝えました。



図4-7

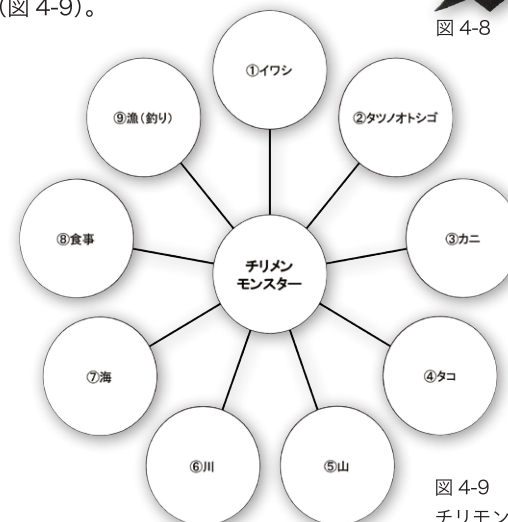


図書館とチリメンモンスター

以前、学校の図書の時間に、ひとつのことばから思いつくことばをつないでいく「ことばの木」をつくりました（図4-8）。今回は、それを応用した「チリモンの花!？」を考えてみました（図4-9）。



図4-8 ことばの木

図4-9
チリモンの花!?

3 プログラムの発展

本校では、5年生のとき臨海学校で大阪府立青少年海洋センターへ行くので、それにあわせ、総合の授業できしわだ自然資料館やきしわだ自然友の会の方が講師となる事前学習を2回実施しています。内容は、「チリモンさがし」と「海の生きもの観察」です。

学芸員の方に事前に生きた海の生きものを用意してもらい、チリモンで見られる生きものと関連づけた解説をしていただきました。実際に生きものにさわるとは、子どもたちにとってとてもよい経験で、有意義な臨海学校となりました。

参考にした資料

- 『大阪湾再生行動計画 第二期 2018』
大阪湾再生推進会議 編集・発行

紹介した本

- 『チリメンモンスターをさがせ!』
きしわだ自然資料館・きしわだ自然友の会・日下敬之 監修
偕成社 2009年
- 『チリメンモンスターのひみつ さぐれ! 海の生き物のくらし』
きしわだ自然資料館・武田正倫 監修
いずもりよう 絵 偕成社 2016年
- 『いわしくん』 菅原たくや 著 文化出版社 1993年
- 『山に木を植えました』 スギヤマ カナヨ 作 講談社 2008年

「なぜ、図書館でチリメンモンスター？」と思われるかもしれませんが、図書館にはいろいろな分野の本がたくさんあり、チリモン実習を体験することで、「チリモンの花!？」のようなたくさんのことばを見つけることができるのです。そのことばからさらに本へと結びつけることができれば、読む本の幅も広げることができます。

- ① イワシ→『いわしくん』
 - ② タツノオトシゴ→『とうさんはタツノオトシゴ』
 - ③ カニ→『かにむかし』
 - ④ タコ→『たこのななちゃん』
 - ⑤ 山→『山に木を植えました』
 - ⑥ 川→『淀川』
 - ⑦ 海→『海のぶかぶか』
 - ⑧ 食事→『やきざかなののろい』
 - ⑨ 漁（釣り）→『うらしまろう』
- などですが、ほかにも多数あるでしょう。

こうしたチリモン体験が、多くのものに興味を持ち、本を読んだり、調べたりする機会の増加につながればと思います。そのためには、私たち図書館に関わるものたちもチリモンを体験し、いつでも情報を提供できるようにする必要があります。